町政2期目のスタ

任期満了に伴う鏡石町長選挙は、 不順の心がな 現職の遠藤栄作氏が無投票

で再選となりました。

これからのまちづくりについて伺いました。 ここでは、2期目の町政運営を行うこととなった遠藤町長に



あいさつ

営に取り組んでいきたいと思新たに初心にかえって町政運されてしまいましたが、心を づくりは震災によって繰り越た。一期目に思い描いたまち す町長選挙において、 で当選させていただきまし この度の任期満了により 無投票

振り返って 期目の

1期目は就任9ヶ 震災からの復旧 月目で、

事業はほぼ完了しました

・ます。

町政運営を

町は大きな被害を受けたた 震度6強という大震災により

ルとして完成し、町内の復旧一小学校が町の復興のシンボ震災により全壊となった第全力で取り組んできました。 ・復興に

> 園多目的広場の人工芝化やふ 宅を建設中であり、 交付金事業を活用し、 復興交付金や子ども元気復活 チャンスに変えるため平また、震災というピン 具の更新をしました。 れあいの森公園の人工芝・遊 れあい交流施設や災害公営住 鳥見山公 児童ふ ンチを

き下げました。 24年度までに17・3%まで引 だった実質公債費比率を平成

の種類の新規での地方債の借また、25%を超えると一定

債の借入れに当たっては県のの数値が18%を超えると地方

人れは許可されません。

2期目の町政運営で 目指すこと

しさとふれあい」、「復願いし』の実現に向け、一が牧場の朝』のまち、か将来像『かわる、かが

※注 実質公債費比率は、こたいと思います。 たいと思います。 平成19年に最高21・8% (※注) これ

許可が必要となります

<u>\</u>

第5次総合計画でのまちの かがやく、 「復興と進 かがみ 「 や さ

します。 が表れるまちづくりを目的なとりが幸せを実感でき、1000 します。 暮らせるまちづくり」、 します 基本的施策とし、 の振興と住んでみたい、 康と福祉・安全安心で快適に 「教育・スポー を進めて参ります。 てみたくなるまちづくり」を 教育・スポーツの推進」、「健そのため、「財政の健全化」、 まちづくり を目 「産業

訪ね

つの基本的施策

4

財政の健全化

- ●目的基金 ●効率的な行財政を目指し 経費の節減、選択と集内 を関いな行財政を目指し (自己財源) 選択と集中に の確 して
- ●職員の資質、 行政組織と事務事業の 意識の向 あり 上と
- 2. 教育・スポーツの推進 方の再検討

人材育成と生涯学習の

●幼児・小中学校の教育環境●人材育成と生涯学習の推進 の充実

スポーツのまちづくり 中学校の耐震

※第二小学校、 化と大規模改修

回町議会定

副町長に小貫忠男氏が就任

議案6件が承認・議決されまの日程で開催され、報告17件、第12回町議会定例会は、6

で、雪害対策事業費補助金26年度補正予算(第1号) し 主な内容としては、 雪害対策事業費補助金 平

り、一般会計予算の合計はどの増額補正です。これによ設計業務委託費594万円な円、鳥見山テニスコート整備 し66 た。9 健康対策事業1,

059万円、 065万 放射線 した

案などが提出され議決されまの減額)の制定についての議条例(町長及び副町長の給料 関する条例の一部を改正する 案、町長等の給与及び旅費に 町長の選任同意を求める議また、追加議案として、副

6 26 は、 月 年 30 7 <u>小</u> 副町長として任命さ -十7月1日から平成30 小貫忠男氏で任期は平 成 30 年 成 30 年 成

快適に暮らせるまちづくり 3. 健康と福祉・安全安心で

●高齢者福祉の充実と子育て ●検診の充実、健康教育と健 康相談の充実

●駅に降りてみたい、歩いて●駅に降りてみたい、歩いての推進

歩いて

みたい、

住んでみたい

まち

※六次化産業(農産物

 \mathcal{O}

整備の推進地(開田・日

旧田等)

のほ場

●安心、 ※防災福祉センター 進(防災・防犯・交通安全) 安全な地域社会の推 - の建設

産業の振興と住んでみ

訪ねてみたくなるま

(役場庁舎・勤労青少年ホーム・公民館・二小)

1期目での主な取り組み

・中学生へ英語体験学習事業、よさこい踊りの支援

※復興交付金事業・こども元気交付金事業等を

2階建・建築面積 既存の 1.4 倍の校舎完成

・児童ふれあい交流施設建設中(第一小学校敷地内)

・耐震性貯水槽建設中(第一小学校敷地内)

約7,000人の3日分の飲料水を確保

駅東第一土地区画整理地内へ 24 戸分 ・岡ノ内住宅地活動崩落防止事業完成

・鳥見山公園多目的広場の人工芝生化 ・ふれあいの森公園の人工芝や遊具の更新

(平成22年10月より日曜日の午前中)

(平成 22 年 11 月より火曜~金曜日)

・田んぼアート事業(平成24年度~)

・災害対応型の鏡石駅前トイレ完成

活用した災害復興等関連

・三区コミュニティセンター完成

・日曜窓口の開設

·第一小学校改築

• 災害公営住宅建設中

·太陽光発電設備事業

ちづくり

総合相談窓口の設置

●農業、 者対策の強化 商工業の振興と後継

※農業振興の基本としての農



小貫忠男副町長

副町長就任あい さ つ

町長に就任いたしました。 き締まる思いでございます において同意をいただき、 このたび、6月議会定例会 あまりの大役に身の引 私副

> きながら、 のまち か る、 たいと存じます 今後は、 かがやく、 、町民の皆様の声を聞かがみいし』の実現 誠心誠意、 町の将来像 ″牧場の朝 頑張り ゕ わ

ていただきます。 でいただきます。 でいただきます。 でいたしますとが、就任のごあいさつとば、就任のごあいさつとば、就任のごをお祈り申 それでは、 のご多幸をお祈り申し上鏡石町の発展と町民の皆 いたしますととも 町民や関係機関 ご協力を心 とさせ

町の中心に位置する鏡石の玄関口『鏡石駅』

広報かがみいし 2014年7月号

指 笑 人